

## ふたりともソロを弾きたくなくて、 ずーっとバックアップしてんの (笑)

◆どちらもツイン・ギター編成のバンドという点で、各自の役割みたいな部分があると思うんだけど、そのへんについては？

橘高：ウチはけっこうリード・ギター、サイド・ギターで分かれてるから、そのへんはレコードでもわかりやすいんじゃないかな。でもカブキの場合は違うでしょ？

青木：ウチは、いいかげんな人とカッコリした人で、分かれてますからね (笑)。

坂川：ボクらはわりと (分担については) アバウトだから。リードにしてもバックアップにしても、ぜんぜんタイプが違うから、べつに分担しなくても自然に分担されてるみたいな感じだね。

◆曲作りの段階でモメたりしない？ たとえばパートの取り合いとか、文句をつけたりとか。

坂川：そういうのはべつにない。

橘高：逆に、できることならソロ弾きたくないみたいな部分って、ない？

坂川：曲作って持ってきて、スタジオで合わせるでしょ？ その時、ソロ・パートで先にソロを弾いちゃったほうが、その曲ではソロをとらなきゃならないという (笑)。

青木：ふたりとも先に弾こうとしないから、ソロ・パートになってもずーっとバックアップしてんの (笑)。

坂川：そこで「しょうがないから」って先に弾いちゃったらもう終わり (笑)。

橘高：オレもソロ弾きたくないなあ。筋少の場合は、暗黙のうちにオレが弾かざるをえなくなってる。ほんとはオレ、そんなにギター・ソロ好きじゃないのね。

坂川：そうかなあ？ (笑)

橘高：ホントだって (笑)。ギター・ソロっていうと、なんかチマチマとギター弾いてるような印象があるじゃない？ またオレがチマチマしたソロばかり弾くからいけないんだけど (笑)。でも、もともとあこがれたのはポール・スタンレーだから、飛びまわってギター弾いてるほうが好きなはずなのに「なんで今オレってこんなことやってるんだろう？」ってよく思う (笑)。

青木：その気持ちはオレもよくわかる。レコーディングとかでは、もっとソロ弾いてもいいと思うんだけど、ライブだと、ソロ弾いてるのが、なんかみっともないの。

橘高：わかる！ (笑)

青木：もうガッツ丸出しの自分がイヤだね。手に汗なんかかいてちゃったりして。それを考えるとやっぱり躊躇する (笑)。

◆じゃあ、ライブの時は“軽い気持ちでソロ弾いてます”みたいに見えるほうがカッコいいと？

青木：そうですね。なるべく音数も少なくして。ここだけの話だけど、ほんとはボク、速弾きもできるんですよ。やらないだけで (笑)。この前、昔の、ギター1本のバンドの頃のビデオを見たんだけど…。

坂川：うまかった？

青木：うまいっていうか、指が速いの。

橘高：間がこわいから、つい弾いちゃうんだよ (笑)。オレいまだにそうかも。

青木：もう、自分で、メタルの人かと思いましたよ。まるでランディ・ローズかと思っちゃった (笑)。

橘高：いいじゃないですか！ すばらしいですよ！ ぜひもう一度、そういうプレイを (笑)。

青木：いやー、もうムリでしょう (笑)。

◆アルージュもギター1本のバンドだったよね。

橘高：そう。

青木：アルージュって衣装がよかったよね。

橘高：ありがとうございます！ そう言ってくれるのは青木さんとローリー (寺西) ぐらいのもんです (笑)。

青木：レースっぽいのか、着てなかった？

橘高：そうそう (笑)。個人的にはけっこう好きなんだけどね。

◆カブキのあの衣装、あれは着たいよ！

坂川：どんなギタリストが好きなんですか？

橘高：やっぱり自分自身がライバルかな？ とか言ってる (笑)。えーとね、ソリストとしては、リッチー・ブラックモア、マイケル・シェンカー、ランディ・ローズ、あとウルリッヒ・ロートとか。でもじつは、

そういう部分が好きで、家でチマチマ練習してる自分と、パコーン！ と開放的なスタイルの、ポール・スタンレーとかにあこがれてる自分とがあって、いつもその葛藤に悩んでるの (笑)。

◆最近のギタリストで、そのへんの名前を平気で好

きだと言えるのは、ふーみんぐらいだよ？

橘高：けっこう勇気いるよ。堂々と言ったほうが勝ちだと思ってたんだけど、活字になってみると、ただのクソガキみたいですごい恥ずかしいの (笑)。でももういいかげん、開き直ったけど。

青木：今言ったアーティスト、美女丸も堂々と言っていない？

坂川：そうだね。オレも好きなギタリストは、ほとんどおんなじ。

橘高：みんなキタネーんだよね。ほんとは好きなのに隠したりして。

坂川：やっぱりフライングV使ったり、クライ・ベイビー (ワウ・ペダル) 使ったりしてるんなら……。

橘高：マイケル・シェンカーなんて知らねえよ、とか言っても、もう逃げられないもんね (笑)。

坂川：状況証拠がそろいすぎてるもんね (笑)。

◆青木さんの好きなギタリストは？

青木：ボクは細かいですよ。まず髪型とルックスは、エンジェルのバンキー・メドウス (笑)。曲作りや、

ソロとかのセンスは、リック・ニールセン (チープ・トリック)。で、バックアップとかのプレイはジョニー・サンダース (元ニューヨーク・ドールズ) でしょ。で、ギターの位置はジミー・ペイジ。あと、

メイクおよび音質は、マーク・ボラン (T-レックス) でしょ、そしてMCをとるとしたら、すかんちのローリーでしょう (笑)。このへんに影響受けてます。だからどうしたっていうんでしょうか (笑)。

◆ギタリストとして、お互いにどのように評価してる？

